

キャベツ畑の祭

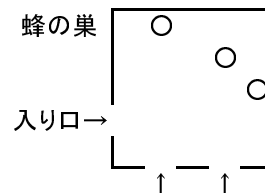
黄金人参亭ではピーターがいそいそと自分の装備を整えたりしている、遺跡と花の丘にある故郷に帰る準備中。アミノンはとっくに行ってしまった。コボルト達に後を任せて出ようとしたピーターが思い出したようにPC達に依頼を持ちかける、手伝いがあるとのこと。報酬は一人3000G、一応祭りなので大盤振る舞い、キャベツは食べ放題。

花の丘にあるタビットの隠れ里まで行ける、キャベツの玉が育つそばから花が咲いてるような場所。小さいのから大きいのもまでタビットが忙しく走り回っている、アミノンもいるらしい。村で数年に一度の祭りは封印された魔神が力を取り戻す前に蘇らせ、現兎神と呼ばれるタビットが退治し再封印すると言うもの。“現兎神”セリン＝パストリアスはアミノン憧れの冒険者、15レベルグラップラー／コンジャラー／その他。そのための準備が沢山あるので人手はいくらあっても足りないらしい。

PC達にはその準備を依頼される、小クエスト6個から選んで進めてもらい、イベントごとに100～600の経験点が入る。PC達が一つこなすうちにアミノンやタビットたちがそれ以外のイベントをランダムで一個ずつクリアしていく。それぞれのクエストは途中でリタイア／再挑戦可能だが、その間にもタビット達はイベントを解決していく。当然、タビット達によって解決されたクエストには二度と挑戦できない。

クエスト1: 大岩の除去。(100点)

祭壇に大岩が転がって来ていて準備が出来ない。二人が同時に目標値13の筋力判定に成功すれば、岩を移動できる。3回続けて失敗すると、他のクエストをタビットたちに解決されてしまう。



クエスト2: はちみつ採集。(200点)

封印解除に必要な聖なる蜂蜜の採集。ただし、蜂の巣は壊さないこと。5m×5m巨大な蜂の巣に入り込んで、目標値10器用度判定を行なう、5回分必要。蜂の巣の中では常にキラビー(II:248ページ)と乱戦状態として扱い、攻撃される。(3mの範囲は適用しない。) また、通常移動では1歩しか移動できない。

クエスト3: キャベツ畑の掃除。(300点)

キャベツ畑に巣食う妖精、を追い払って綺麗にする。4m×4mの畑が9枚あるところに、ムリアンの群れ(III:280ページ)が沸いている。最初は3体。1体でも残っている限りラウンド終了時に他の畑には3体ずつ現れ、現れたラウンドは地中にいて攻撃できない。同じラウンドに全員倒すなどで片付けなければいけない。

クエスト4: 聖火を手に入れる。(400点)

儀式に使用する聖火を火の妖精からもってくる。サラマンダーを説得して聖火をもらってくる、知名度判定で弱点まで判明すれば言語ルール無視で会話できる。サラマンダーは何か魔力のある燃やせる物を欲しがっているのでPC達の所持品からそれを渡せばよい。交渉しない場合、戦闘で倒せば入手可能。

クエスト5: 蛮族退治。(500点)

魔神復活にあわせて襲撃を虎視眈々と狙っている蛮族を退治する。洞窟にトロール(I:347ページ)が3体居るのでやっつけること。洞窟内は当然暗い。

クエスト6: 魔眼の回収。(600点)

儀式の触媒となる魔眼を闇に閉じ込めたアンデッド馬から回収する。妙に巨大で暗い花が咲く森からゴーストホース(III:259ページ)を解き放つので、倒す事。鍵を開けるには目標値12の解除判定が必要、3回以上やり直すとタビット達が他クエストをクリアしてしまう。魔法的な暗がりのため、魔法の射程が半分になる、また、《鷹の目》がないと乱戦外から狙えない。

クエストをすべて解決すると、夕暮れ時に封印解除の儀式を行なう。

セリンと共に魔神と戦おうと言う話になるが、復活時に魔法が解除されるため、事前準備は出来ない。ここで異変が起き、魔神が二体現れる、片方はドッペルケンガー(III:296ページ)で、セリン、ピーター、アミノンが相手をする。PCがドッペルケンガーの相手をしてもらっても良いが、もう少し小さい魔神を任されるので、戦闘になる。PCの相手はメルビズ(III:293ページ)、配置を決めたところで分離され、互いに干渉できなくなる。ただし、セリンは5ラウンドでドッペルケンガーを倒してしまうので、6ラウンド以降に部位が両方残っていればPCに協力する。便宜上、セリンはイフリート(III:289ページ)相当の拳と蹴り攻撃を毎ラウンド繰り返す。

セリンが手を出す前に倒せば報酬に1000G追加してくれる。メルビズに減らされた装甲の修正費用は出してくれる。